

TOMOEGAWA セルロース繊維配合樹脂 「グリーンチップ® CMF®」 500円/kgを目指す



「グリーンチップ® CMF®」ペレットと使用商品例

株式会社巴川コーポレーション（本社：東京都中央区、代表取締役社長：井上善雄、以下TOMOEGAWA）は、セルロース繊維配合樹脂「グリーンチップ® CMF®」の年間販売量2,000トン、単価500円/kgを目指します。

グリーンチップ® CMF®は木材由来のセルロース繊維を55%配合した複合樹脂です。セルロース繊維を高配合できるため、石油由来樹脂の使用量を大幅に削減します。

テーブルウェアを中心に採用が拡大しているほか、日用品、工業製品、家電分野、自動車分野など様々な分野での採用検討が進んでいます。

本格的な社会実装には、技術的には物性、成形性、そして何よりも価格の課題があります。

物性については、自動車分野を想定すると耐衝撃性の課題を克服する必要があります。

TOMOEGAWAでは耐衝撃グレードでシャルピー衝撃強度11.5kJ/m²を達成し、自動車部品メーカー向けにサンプルワークを開始しています。

成形性については、セルロースファイバーを55%と高配合しているながら、現在量産しているグレードではメルトフローレート（MFR）が20g/10minあり、ポリプロピレン樹脂と同等レベルの成形性を実現しています。また、成形性の向上を目的としたMFR50g/10min以上のグレードも供給可能です。

そして、もっとも大きな課題が価格です。TOMOEGAWAは「お客様と共に、バイオマス材料が日常で使われる市場を形成したい」という思いから、販売を促進するためにコスト低減を検討、活動してきました。そしてこの度、グリーンチップ® CMF®の生産工程を効率化することで「1,000円/kg以下での販売」に目途がつかしました。

現在、既に供給能力は1,200トン/年を保有していますが、普及の拡がりに合わせて供給能力も更に拡大し、2028年に年間販売量2,000トン、単価500円/kgを目指します。

※グリーンチップ、CMF、GREEN CHIPロゴマークは株式会社巴川コーポレーションの登録商標です。

※グリーンチップ® CMF®はエフピー化成工業株式会社との共同開発品です。

【お問い合わせ先】

株式会社巴川コーポレーション iCasカンパニー企画室

〒104-8335 東京都中央区京橋2-1-3 京橋トラストタワー7階

TEL：03-3516-3405 E-mail：eisui_info@tomoegawa.co.jp

Website：https://www.tomoegawa.co.jp

